

# 附属中学校

## ～受け継いでいきたい伝統～

2020年度の卒業生が、これからも受け継いでいきたい附属中学校の伝統を、「附中遺産」としてまとめました。その中で特に深化させていきたい、という声が多かったものを紹介します。

「あいさつ」: いつでも、どこでも、誰にでも、場に応じたさわやかな挨拶や会釈をしようと心がけています。

2020年度から、幼小中合同で「あいさつ運動」が始まりました。附属小学校の児童と附属中学校の生徒たちが、それぞれの学校の校門で元気に挨拶をする姿が見られます。



「気配り」: 周りの人のことや、先のことを考えて行動します。トイレのスリッパを、後の人のことを考えてそろえておくのも気配りです。

「週番」: 集合時間の厳守が鉄則です。朝の掃除や黒板消し、下校時の窓閉めなど、学校生活を支える「附中の顔」といわれています。

「附中拭き」: 隙間のないように丁寧にほこりを拭き取る、附中拭き。清掃活動へのこだわりです。



「授業」: 挙手をして積極的な発表をします。発言は教室の全員に聞こえるように大きな声でします。発表者だけでなく、発表を聞く態度にもこだわりがあります。発表する人の方を向いて聞きます。温かい雰囲気があります。



### 2020年度 附中生が選んだ附中遺産リスト

登録No.	附中遺産	登録No.	附中遺産	登録No.	附中遺産
1	あいさつ	9	ノーチャイム	17	勉強量
2	附中拭き	10	気配り思いやり後見ぐせ	18	縦割りでの交流
3	二分前着席一分前黙想	11	人間性	19	学園祭引継式のてるてる坊主
4	附中七か条	12	発表前後の挨拶	20	黙動
5	週番	13	行事	21	キャンパスノート
6	掃除	14	各部の伝統	22	朝の朗唱
7	自発	15	授業態度	23	不要物〇人
8	自由服	16	校舎、武道場、石碑	24	体育の足ドン